

総務委審査で、消防力強化などについて注文 消防ポンプ自動車の整備率、上越地域消防は県内で下から2番目

市議会総務常任委員会審査が14、15日と行われました。私は、市民の命と暮らしを守る立場から積極的に質問を展開しました。

1日目の審査では、市役所職員の公務災害が昨年度40件発生していること、マイナンバーカードの自主返納は昨年度から18件あることなどを明らかにし、第三セクターの不正受給問題についても追及しました。2日目の審査では、消防庁の「令和4年度消防施設整備計画実態調査結果について」の通知にもとづいて上越地域消防の消防力について質問したほか、戦争体験動画の作成やふるさと交流について強化するよう訴えました。



(リフレ上越の不正受給)

昨年、リフレ上越山里振興(株)が雇用関係助成金を不正受給しましたが、「なぜこういうことが起きたのか」との私の質問に担当課長は、「(不正を見逃さない)会社としての仕組み作りが不十分だったこと、それにコンプライアンス・法令順守が徹底されていなかった」と答えました。私は、「全国都道府県労働局が6月に発表したコロナ禍のもとでの不正受給は516社(519件)、不正受給額163億円にもなっている。背景にはコロナ禍での厳しい経営状況があるのではないか。コロナ禍での行政支援がどうであったかの視点からの原因究明も必要だ」と訴えました。担当課長は、「当市の支援策は他市からも評価された。その面では、不正受給をしなくても、何とか

経営を乗り越えられるような状況を作ってきたと思っている」と答えました。

(消防ポンプ自動車の整備強化)

本年3月14日付けで消防庁消防救急課長から全国都道府県の担当部長に、「令和4年度消防施設整備計画実態調査結果について」通知されました。その内容は全国の消防局、消防本部消防ポンプ自動車(署所管理分)、救急自動車、消防水利、消防職員などについて、算定数、整備数、整備率を明らかにしたもので、消防庁は全国の担当部長に、「調査結果を周知し、消防施設・人員の計画的な整備を」と訴えています。

私はこの調査の中で、上越地域消防局については、消防ポンプ自動車の整備率は86.7%(全国97.7%)で、県内19消防局・消防本部の中では阿賀町消防本部

が80%で一番低く、上越地域消防局は2番目に低い、その他は100%だ」と紹介し、早急に改善を図るべきだと訴えました。八木副市長は、「上越地域消防局と情報共有をはかり、連携しながら、必要に応じて予算措置をしていく」と約束しました。

(公務災害)

市役所職員の公務災害は、昨年度40件。保育士が12人、事務職が15人などとなっていて、転倒などが原因と言います。

私からは、これまで以上に対策を強めるよう訴えました。



【ハクチョウゲ】アカネ科の常緑広葉樹の小低木。漢字で、「白丁花」と書きます。白い丁字花という意味です。病虫害にも強く、庭木として植えられていることが多いです。花期は5月～7月ですが、今年は猛暑の影響からか、今も咲いています。花言葉は「純愛」。写真は9月19日、吉川区山直海にて撮影しました。

2022年度 近隣消防本部における消防施設整備計画実態調査 (上越地域消防局以外は整備率のみの表示。丸の付いた数字は県内消防本部中の順位)

消防本部名		消防ポンプ自動車	はしご自動車	化学消防車	救急自動車	救助工作車	消防水利	消防職員
柏崎市		②100	②100	④66.7	①100	②100	⑨89.9	③83.3
糸魚川市		②100	②100	③100	①100	②100	⑮78.1	⑨69.8
十日町地域		②100	②100	③100	①100	②100	⑰72.2	⑬64.8
上越地域	算定数	(15)	(3)	(2)	(11)	(2)	(7680)	(367)
	整備数	(13)	(3)	(2)	(11)	(2)	(6979)	(295)
	比率	⑮86.7	②100	③100	①100	②100	⑧90.9	⑥80.4

はしづめ法一の
活動レポート

No.2127 2023.9.24

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL https://www.hose1.jp/



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第七七四回 セイコさんの店

「おれ、一度、セイコさんの店、行ってみたいと思ってるぞ。どっからへんにあるかね。教えてくんなら。」

先日、従妹(いとこ)のエコちゃんが急にそう言いました。その日は、昼飯をセイコさんの店「あひる」で食べたばかり、あまりにもタイミングがぴたりで驚きました。

話を聞いてみると、エコちゃんはセイコさんの実家の人たち、特に亡くなったお父さんに特別な思いを持っていましたよ。

「セイコさんのお父さんは目がぎよろっとして、怖そうに見えた。九月の十五夜には柿泥棒をしてもいいことになってた。そんな時、見張っていらしたもんだ。でも、とてもやさしい人だった。」

「あそこの家は道具を大事にする家で、砥石(といし)ひとつ失くしただけでも、子どもは捜しに行かさんてたこてね。暗くなっても。」

エコちゃんの家とセイコさんの実家とは五百ほど離れていました。それでいながら、よくもまあ、細かいことまで知っていたものです。

話の途中、持ってきてもらった紙に、ボールペンでセイコさんのお店の近くにあるホテルやセシモニー会場の位置、お店に至るルートを描くと、エコちゃんは真剣な表情で私の説明を聞いてくれました。

エコちゃんがセイコさんのお店に行ってみたいと思うようになった直接のきっかけは、この「春よ来い」にお店のことを何度か書いたからとのことでした。そうなるかと、私も知っていることを話したくなりません。二人の会話ははずみませんでした。

「たいと言っ、行きなつた人、何人かいるみたいだよ。坪野出身のMさんも行きなつたというのをきいたことがあるし……。」

「他には?」

「そだこてね、すぐ名前出てこねでも、おれより先輩の人とか、尾神出身のしよとか、何人もいなつたね。」

「尾神のしよもかね。」

「そいが。おまん、知つてなるかどうか、トナリ(屋号)のM子さんとは店で何回か会つてゐるよ。おれより一級上だけどわかんなるかね。お袋さんの面倒、ちゃんとみていなつた、いい人だよ。」

「二つ上だでも、わかるわね。」

じつは、このほかに坪野から春日山方面に出た人とか、大島区田麦の人などが訪れていることを知っていたのですが、エコちゃんとは付き合ひがなさそうだし、私からは話せませんでした。

前にも書いたことがあります、セイコさんの店は、カウンター席とテーブルが三つの小さな食堂です。でも、いろんな人が集まり、楽しいおしゃべりができる。それが魅力なんです。

エコちゃんは完全に乗り気になりました。

「店は、何曜休みかね。」

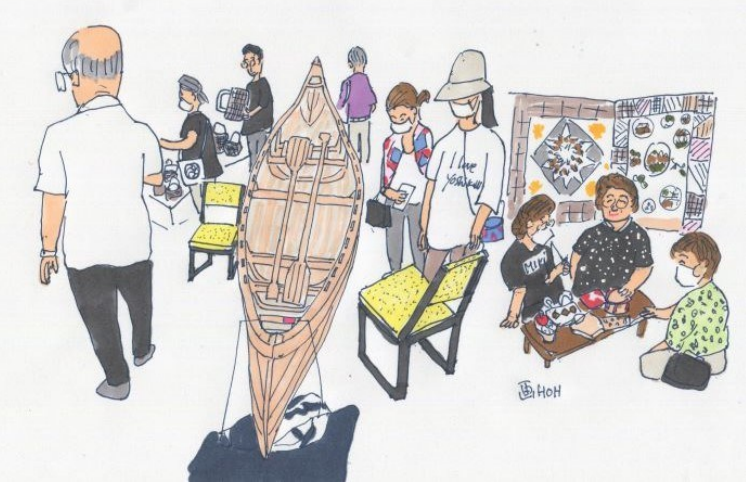
「曜日で決めてはなくて、不定期なんだから行きなるときは、電話してから行ってくんない。」

「そいがかね。」

「何か食べるんであればお昼に行つた方がいいよ。ほかの時間であれば、コーヒーなんか飲めるけど。」

セイコさんは、私の父やエコちゃんの母親(伯母)のことはよくご存じです。とくにエコちゃんの母親には、人との接し方などで尊敬の思いを強く持っていてくださいました。エコちゃんがセイコさんのお店を訪ねることを知れば、きっと話ははずんで、終わらなくなるかも。

手しごと手づくり柿崎上越作品展



上越水彩画愛好展

恒例となった作品展は12回目。会場の市民プラザには大勢の愛好者が訪れました。米山さんなど知っている風景作品が多かったですね。



今年の会場は柿崎区の浄善寺でした。竹細工、パッチワーク、木工作品などが並びました。会場へ行つて楽しみなのは作者と直接話ができること。今回初めて「まな板」を出展した人からは制作エピソードを聴きました。



今回は小林農園スタッフの皆さんです

ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	9月13日(水)	9月20日(水)
上越南消防署	0.057	0.043
上越北消防署	0.047	0.047
新井消防署	0.050	0.047
頸北消防署	0.047	0.050
頸南消防署	0.063	0.063
東頸消防署	0.047	0.047
名立分遣所	0.040	0.050
高士分遣所	0.047	0.053